

No. 62  
**熊 広 報**  
平成 30 年 10 月 15 日  
熊地区広報発行委員会  
発行責任者  
熊地区長 伊藤 誠  
公民館長 鈴木 眞二

### 敬老会開催

熊地区長 伊藤 誠

九月八日(土)熊地区敬老会を開催することができました。受付前からの雨でどうなるかと心配しましたが、雨が上がり受付に三町の皆様がお越しくださいありがとうございました。



伊藤 熊地区長

来賓として、刈谷市長竹中良則様をはじめ国会議員様、社会福祉協議会会長様、市会議員様、民生児童委員様、老壮会会長様のご臨席により会

が一段と華やかになり感謝申し上げます。敬老会員三百八名のうち九十名の方に式典に出席していただきました。会員を代表して米寿の杉浦淳一様が記念品の受け取りと心のこもった謝辞を述べられました。

さて、余興は、恒例の刈谷マジッククラブの神谷智子様によるマジックでスタートしました。ハサミで切ったロープがながついたり、小さいハンカチをモミモ

ミしていたら大きなハンカチに、不思議な世界でした。

婦人会役員による炭坑節を踊りながら入り口からの入場とコーラス。男性一人が入っていたのです。黄色のTシャツのあでやかさ。男性の役員様ご苦労様でした。

民踊愛好会の皆様方による踊りは、上品で、美しいものでした。三浦美枝子様の踊りは見事で、着物の柄が一段とすばらしかったです。まるで京都の桂川を流れるたくさんの桜の花びらを筏に見立てた「花筏」のように見えます。

米寿の杉浦淳一様が飛び入りでマジックの数々を披露してくださいました。和気あいあいでした。締めくくりは素敵な歌声でしよう。亀城小学校の合唱部で、熊地区の部員を含み三十名のコーラスです。全員の歌声、重唱、四人での重唱で清らかな素直な歌声は、参加した会員の皆様だけでなくスタッフも感激していました。短い時間でしたが、皆様に満足していただけたと思います。

敬老会員皆さんの今後ますますの健康とご長寿をお祈り申し上げます。



亀城小学校合唱部の皆さん

お祝いのごとば  
刈谷市長 竹中良則



竹中 刈谷市長

本日、熊地区の皆様が長寿を祝福し、敬老会を開催されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

熊地区の皆様には、日頃から本市の福祉行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本日、お祝いを受けられます皆様は、長年にわたり様々な分野で活躍され、郷土の繁栄と活力ある社会づくりにご尽力されました。ここに、改めて敬意を表し感謝申し上げますとともに、ご長寿を心からお祝い申し上げます。

厚生労働省によりますと、平成二十九年の平均寿命は、男性が八一・〇九歳、女性が八七・二六歳と、6年連続で過去最高を更新しております。

また、健康寿命につきましても、直近の調査では、男性が七二・一四歳、女性が七四・七九歳と、前回の調査の値を上回っております。特に健康寿命につきましては、都道府県別の順位をみると、男性の3位と女性の1位がともに愛知県ということでもあります。

本市におきましても、今年度中に数え百歳以上となられる方が八十五人いらっしゃるほか、最高齢の方は、今年で百十歳を迎えられております。

この様に、我が国は世界でも有数の長寿国であり、こうして多くの皆様とご長寿を喜び合えることを、大変うれしく思っています。

さて、本市では、「元気で幸せを実感できるまちづくり」を目指し、高齢者福祉を始め、防災、防犯、子育て支援、生涯学習など、様々な取り組みを進めているところでございます。その一つとして、来る平成三十一年三月二十四日、亀城公園の北側に、刈谷市歴史博物館がオープンいたします。歴史資料の保存・継承、調査・研究、又、その活用を通じて、市民の皆様が本市の歴史に親しみ、郷土に対する誇りと愛着が育まれることを期待しております。



敬老会参加の皆さん

この先も、皆様に心豊かに暮らしていただくための取組みを、より一層、充実させてまいりますので、皆様には私たちの人生の先輩として、何物にも代え難い、知恵や経験に基づくお力添えを、是非ともお願い申し上げます。

結びとなりますが、本日お集まりの皆様ますますのご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、お祝いのごとばとさせていただきます。

敬老インタビュー

杉浦淳一さん(熊野町)

【宋寿おめでと(う)ざいます】



杉浦淳一さん

現在一人暮らしですが、食事は娘さんたちが用意してくださり、好き嫌いなく何でも食べています。お酒は、週一回ビール350cc1本飲んでおられます。

朝6時に起きてラジオ体操して健康に努め、今まで大きな病気をしなくて済んだのも朝のラジオ体操が良いことだと考えているそうです。

また、趣味はマジックをすることで、幼稚園などでお披露目をしています。今回の敬老会の余興で、トランプマジックを披露してくださいました。

もう一つの楽しみは、週一回のボーリングで、自分で車を運転して名古屋グラウンドボウル(大高)に向いています。過去最高得点は、288点で今でも平均140点を出し、自分より若い50代・60代の方と一緒にボーリングを楽しんでおられます。

自分より若い方とボーリングをすることは楽しく、今後の目標は、100歳までボーリングを続けていきたいそうです。

(地区委員 広報 近藤 喜春)



敬老会でのマジック

熊地区

夏祭りをおえて

熊公民館長 鈴木眞二



熊地区夏祭りを七月二十一・二十二日の両日にわたり熊野公園で開催いたしました。



にぎやかに盆踊り

今年は、例年になく三十五度を超える猛暑日が七月に入り連日のように続きました。夏祭りの準備作業も熱中症に気を付けて行いました。また、当日の子ども会の催し物の開始時間を遅らせるとともに、子ども会の受付テントと催し物の会場を公園西側へ変更しました。これにより、西日の日ざしに当たらず、熱中症の心配もなく催し物を開催する事が出来ました。

今年は、子ども会のお楽しみ抽選会の景品を昨年の倍に増やし地区の子どもさんたちにも楽しんでもらいました。両日とも好天に恵まれ延べ六百名以上の多くの方々にご参加いただきました。最後になりましたが、公園近くにお住いの方々のご理解と企業の皆様からの寄せられたご厚志、そして各団体のご協力、ご支援に深く感謝とお礼を申し上げます。



お楽しみ抽選会の景品交換

中万燈製作

熊竹燈りの会代表 井上直之

今年は、四月より週三回を製作日とし「戸隠山の紅葉狩(とがくしやまのものみじがり)」中万燈を新作しました。



戸隠山の紅葉狩

紅葉狩りで、出会った美女が正体を現すと鬼女であり、平維茂(たいらのこれもち)が退治する姿を描いた伝説作品です。

残念ながら、今年初めて「町内曳き」が中止となり万燈の披露はできませんでしたが、メンバーが一致団結し、試行錯誤の上、完成した喜びに加え、絆がさらに深まったことが大きな収穫であったと思います。



“一致団結”で製作

防災リーダーの紹介

自主防災会

副会長 近藤 輝和

刈谷市では、各地区における自主防災の強化を図るため、専門知識を持った防災リーダーの養成講座を行っています。

愛知県のリリーダークラスを終了された2名を含め、現在熊地区には26名の防災リーダーがいますので紹介します。

○あいち防災カレッジ修了者

森野 邊栄次郎 笠松 信子

○刈谷市防災リーダー養成講座修了者

・平成24年度修了者

柘植 敏彦 鈴木 富佐夫

・平成25年度修了者

三浦 市太郎 三浦 正明

・平成26年度修了者

山下 明美 深谷 実千代

・平成27年度修了者

池田 千枝子 北川 より子

・平成28年度修了者

三浦 末二 浅岡 明秀 近藤 輝和

・平成29年度修了者

鈴木 眞二 三浦 俊和 金子 和代

・平成30年度修了者

杉田 千代子 黒川 正道

・平成31年度修了者

神谷 キヨ子 神谷 茂

・平成32年度修了者

加藤 洋子 杉田 伊久代

・平成33年度修了者

神谷 知恵 高橋 貴子

・平成34年度修了者

東 義和 満吉 保憲

私たちが研さんを積んでいきます。

熊地区の皆さんのご協力をお願いします。

### アイスクリームけんがいな

一年 井奈波 大貴



七月二十一日、二十二日に、くまのこうえんで夏まつりがありました。

ぼくが一ばん楽しみにしていたのは、ちゅうせんかいです。こうえんのあることを聞いて、大すきなで食べたと思います。ちゅうせんかいで、ばんごうをよばれて、光るうちわがあたり、アイスは二二あることを見たので、一こがぼくにあたると思います。

しかし二日間とも光るうちわはあつたけど、アイスのけんはずれ、さんねんでした。来年はあたると思います。

### 夏休みのラジオ体操

六年 山本 淳寛



ぼくは夏休みのラジオ体操は少し苦手でした。

毎日早起きして、熊野公園へ行くのがめんどろからです。自分の家は宝公園の方が近いので、そちであれぼと思ふこともありました。はじめは前に立っていたけれど、いつの日か立っていなくなりました。

しかし友達と行くと、ねむ気も嫌な増えてうれしい朝になりました。ラジオの音も楽しい音楽に感じるようになりました。暑かったけれど、楽しかったです。

### 熊っ子わくわく塾へ行って

三年 竹中 夏都



八月二十九日にわくわく塾で、ぬり絵本作りをしました。色は、ぬれなかつたけれど、於大物語の本を作ることができました。

熊自主防災会の方や、日赤の方が非常食ハイゼックス米を使って、カレーライスを作ってくれました。とてもおいしかったです。おかわりをして、二はい目も食べたかったけれど、おなかがいっぱいになつてしまいました。本場に、地しんや台風がきた時にみんな協力をして、今日みたいなおいしいカレーが作れるといいなと思います。

### 熊地区敬老会

六年 田中 唯人



ぼくは、九月八日に行われた熊地区敬老会に合唱部として出演しました。青空に深呼吸、小さな秋、むみじ、ふるさとなどを歌いました。

ぼくのおじいちゃんも敬老会に出席していたので緊張しました。でも心を込めて歌いました。ぼくたちの歌声を聞いて泣いているおばあちゃんを見て、歌声がちゃんと届いているんだなと思つてうれしく思いました。

歌い終わった後、たくさんのはくしゅをしてもらって、出演してよかったと思ひました。また歌声を聞いてもらいたいです。

### 婦人会からのお知らせ 婦人会広報委員 尾田由美子



敬老会の「いつまでもお元気で」

◇六月から七月にかけて、民踊愛好会様のご指導をいただき、新曲を含め十曲盆踊りの練習を行いました。

◇夏祭り二日間、太虎連の響きに合わせ、泉田小唄保存会の皆様と共に、輪になり、楽しく踊ることができました。

◇刈谷市民盆踊り大会では、熊の音頭保存会の皆様はじめ、民踊愛好会、刈谷市婦人会等、沢山の方々と共に楽しく踊り、また、櫓の上で刈谷小唄を踊らせていただきました。

◇敬老会では、余興として「炭坑節」を皆様と踊り 幸せなら手をたたこう、上を向いて歩こうと一緒に歌いました。手拍子をしていただき、笑顔溢れる楽しいひとときでした。

### 小学生時代のこと

熊郷土史研究会 三浦洋治

私が生まれたのは、今の三角公園の所です。住所は碧海郡刈谷町大字熊字本屋敷といいました。他に北屋敷、前屋敷という侍屋敷のあった所です。私は浅学で歴史の知識も乏しく、諸先輩が既に多くを紹介されましたので、今回は、私が小学生の頃の遊びの中で印象に残った事を紹介します。

当時は、逢妻川や境川もきれいで、夏休みに釣り大会に友達と一緒に参加しました。

友達とは弟とたぐさんのフナ、ハゼ、セイゴなどを釣りました。けれども友達とは、昨日釣ったおいた魚を一緒にして計量して、一位になってしまいました。賞品に、当時貴重な、つなぎ竿をもらいました。そのときは、とてもうらやましく思いました。

石ヶ瀬川の堰でウナギを大量に取つて、ウナギ屋へ行つて売り、みんなで仲良く分け合つたり、明治用水のサイホンの中で、泥鰌を取つて泥鰌屋に売つて分け合つてお小遣いにしたりしていました。

また、映画のターザンごっこをやつて川に落ちたりして、遊んでいました。年の上の子や、下の子と日が暮れるまで、家の外で遊んでいました。

### 熊老壮会だより

熊老壮会 広報 林 吉良

仲間づくり「生きがいづくり」健康づくり」をめざして、笑顔が集う場所「いきいきサロン」は、毎月第四火曜日、午後一時半～三時半 老人いこいの場、和室一・二と集会所にて開催しています。

内容は

- ① 簡単な体操や、簡単な脳トレ
- ② ハーモニカで楽しく歌おう
- ③ コーヒーを飲みながらお喋りしようなどです。

参加費は百円です。尚、会員以外の方の参加も大歓迎です。

今年はキーボードを導入しました。今後も皆様のご要望を取り入れて一層の充実を図っていきたいと思います。多数の参加をお待ちしています。

### 【ビッグニュース】

「あら不思議

ブレーキ踏んだら

急加速」

会員の高橋博良様の句です。

熊老壮会は、今年も七年連続で刈谷市主催の交通安全全川柳に入賞しました。



健康の秘訣は“みんなで体操”

### 熊野神社だより

氏子総代会 社務所係 今宮 紀予

男女共同参画社会が叫ばれる中、神事においては、男性中心に行われる部分が多いようです。その中であって熊野神社では、現在十四名の総代の内二名が女性です。女性を総代に加え、地域に開かれた神社にすることは、大変有り難いことだと思います。



女性総代とかわいい見習い

もう一人の女性総代である田沼さんは、幼稚園児と小学生がいる若いお母さんで、忙しい家事と仕事の合間を縫って、お子さんと共に活動しています。

神社の仕事は、参拝の正しい作法や玉串の作り方など知らなかったことが多く、先輩方のご指導のもと、勉強しながらお手伝いをさせていただいています。これからも社務所係として、境内の環境美化や広報活動に努めたいと思います。

### ○ 協力金、奉賛金のご寄進を

ありがとうございます。

### 熊なでしこ会だよ

熊なでしこ会 代表 藤田 政

私たちは高齢者の方々の生活の充実と繋がりをも、深めることを目的とするボランティアグループです。

九月十四日に、なごやかサロン」を行いました。小雨のなか、多くの方の参加者があり、呼吸体操から始まり、お口の運動、パタカラ体操をし、歌を歌いました。次に、赤十字奉仕団の方から、防災のお話「命を守る」ためになることや、家具等の転倒防止・避難通路の確保・牛乳パックを使った一人用非常食セットの作り方を教わりました。また、帰りには、災害時の非常食アルファーム五目、ほんのお土産付きでした。参加した皆さんは、災害に対する心掛けが変わりました。また、各自、自宅に帰り見直しをしていただきますようお願いして、おわかりました。皆様のご参加をお待ちしています。

### 身につけよう 命のお守り反射材

安全。パトロール隊 隊長 井上直之

秋の日は、つるべ落とし」と言われるように日没時間が日増しに早くなります。夕暮れ時は、交通量が多いこともあり、運転手側から歩行者が見えにくい為、危険性が高まります。

- ・運転者は早めの点灯!
- ・歩行者は反射材装着!

を合言葉に、安心・安全なまちづくりを協力しましょう。

パトロール隊は月に3回の夜間。パトロールを実施しております。

地域の皆様と共に、お互いに声を掛け合い、地域の安全を守りましょう。

### 刈谷市消防団第四分団より

第四分団長 池田 裕介

初めに、日々の消防団活動に地区の皆様の大なるご理解とご支援に對しまして、厚く御礼申し上げます。

先日、六月十日に刈谷市消防操法競技会が行われました。結果は残念ながら入賞できませんでした。今年の反省を活かして来年は良い結果を出せるように頑張ります。

大会後の活動内容として水防訓練、地区の巡回、盆踊りの警備、また台風十二号、二十一号が接近した際には地区の警戒に当たりました。

最後に現在、在籍する団員数が非常に少なく日々の消防団活動や災害時の対応に支障をきたすことを危惧しております。



十八歳以上の方なら誰でも入団できるので、少しでも興味があれば僕らと地区のために頑張ります!